



特別展



# 尾張徳川家の雛まつり

Hina Doll Festival of the Owari Tokugawa Family

# 雛まつり



徳川美術館

THE TOKUGAWA ART MUSEUM

蓬左文庫

HOSA LIBRARY, CITY OF NAGOYA

2025 2/1 | 土 | → 4/2 | 水 |

開館時間 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)  
 休館日 月曜日(但し、2/24(月・祝)は開館、翌2/25は休館)  
 観覧料 一般1,600円・高大生800円・小中生500円  
 ※20名様以上の団体は一般1,400円・高大生700円・小中生400円  
 ※土曜日は高校生以下入館無料  
 主催 徳川美術館・名古屋市蓬左文庫・中日新聞社

徳川美術館 TEL (052)935-6262 FAX (052)935-6261 蓬左文庫 TEL (052)935-2173 FAX (052)935-2174 〒461-0023 名古屋市東区徳川町



企画展

## 江戸絵画に 新風が吹く

A Fresh Breeze Stirring  
Innovation and Revivalism in Latter Edo-period Painting





尾張徳川家三世の雛段飾り 明治～昭和時代 個人蔵

特別展

# 尾張徳川家の雛まつり



「桃の節供」と呼ばれる雛まつりは、春のおとずれを告げるにふさわしい、華やかで心なごむ行事です。徳川美術館では毎年、雛まつりの時期にあわせて尾張徳川家伝来の雛飾りを展示しています。気品に満ちた有職雛や、婚礼調度のミニチュアである雛道具は、いずれも雅やかで、御三家筆頭の名にふさわしい質の高さを誇ります。これら江戸時代の品々に加え、明治から昭和にいたる尾張徳川家三世の夫人たちの豪華な雛段飾りも、毎年多くの方が楽しみにしてくださっています。

また、今年は故・林駒夫氏(重要無形文化財「桐塑人形」保持者)からご寄贈いただいた、林家ゆかりの雛人形を初公開します。雛人形の歴史に造詣の深い林氏蒐集のお人形や、林家で代々受け継がれ、大切に飾られてきた伝統的な旧家の雛飾りをお楽しみください。

初公開



内裏雛飾り 江戸～明治時代 18～19世紀  
林駒夫氏寄贈 写真:水野克比古氏



芥子雛 貞徳院姫(尾張徳川家14代慶勝正室)所用  
江戸時代 19世紀

蓬左文庫

## 企画展 江戸絵画に新風が吹く

江戸時代後期の絵画の三つの新しい潮流「長崎派」「南画」「復古やまと絵」の3分野の作品を紹介します。

江戸時代の中頃から、濃彩の写生風花鳥画が目立ってきます。長崎経由で中国から入ってきた作風を基礎にしているので長崎派と呼ばれ、官民を問わず流行するようになりました。その影響を受けつつ、素人・職業画家を含めて自由に描かれたのが南画です。また、尾張地方を中心に幕末に高まりを見せたのが、やまと絵の古典を学習して再生をはかった復古やまと絵です。

今回の企画は、江戸時代後期をいろいろとこれらの作品を、徳川美術館と名古屋市博物館蔵のコレクションを中心に選り出して紹介し、活況を呈した画壇の様子を概観いたします。

主な出品画家

長崎派…熊斐・宋紫岡・山田宮常・徳川斉匡  
南画…丹羽嘉言・山本梅逸・中林竹洞  
復古やまと絵…田中訥言・渡辺清

※期間中展示替があります。前期 2月1日(土)～3月2日(日) 後期 3月4日(火)～4月2日(水)

長崎派



孔雀図 山田宮常筆  
江戸時代 18世紀  
名古屋市博物館蔵 [後期]

南画



養老飛泉図 山本梅逸筆  
江戸時代 弘化元年(1844)  
名古屋市博物館蔵 [後期]

復古やまと絵



若竹鶴岡図 田中訥言筆  
江戸時代 19世紀 名古屋市博物館蔵 [前期]

特別公開

## 千利休 泪の茶杓

2月22日(土)～3月2日(日)



竹茶杓 銘泪

表面 上: 有職雛(侍姿) 貞徳院姫(尾張徳川家14代慶勝正室)所用 江戸時代 19世紀  
下: 熊斐筆 花鳥図屏風(部分) 江戸時代 宝暦3～4年(1753～54)  
山本梅逸筆 花卉草虫図(部分) 江戸時代 19世紀 名古屋市博物館蔵

※所蔵先の表記がない作品は全て徳川美術館蔵

便利でお得なオンラインチケット

発売日:1/7(火) 午前10時～  
-1/7～1/31 前売券(割引あり)  
-2/1～4/2 通常観覧券

### 関連企画

#### ① 二つの利休像

大日本茶道学会 会長 田中 仙堂氏

#### ② 百花繚乱 江戸絵画

副館長兼学芸部長 神谷 浩

日時 ① 3月1日(土) ② 3月15日(土)  
各日午後1時30分～午後3時(開場:午後1時)  
会場 徳川美術館 講堂  
定員 80名(事前申込制ですべて満席)  
当日空席がた場合のみ1,000円(入館料別途要)にて受付

ご案内

#### ● ロビーにて大西人形本店の雛飾り展示

● 雛御膳 ※お電話にてご予約ください

販売期間 2月1日(土)～4月2日(水)  
① 11:00～ ② 13:00～(二部制)  
価格 雛御膳 ¥3,500  
雛会席 ¥6,600 ¥8,800 ¥11,000  
(いずれも税込)  
お問い合わせ 宝善亭 TEL 052-937-0147  
9:00～11:00, 14:00～16:00  
(月曜定休日)



雛御膳



### 次回展覧会

4月12日(土)～6月8日(日)

徳川美術館開館90周年記念  
特別展  
「国宝 初音の調度」



国宝 初音時給文台・祝箱(部分)  
霊仙院千代姫(尾張徳川家2代光友正室)所用  
江戸時代 寛永16年(1639)

企画展  
「千代姫の華麗なる生涯」



重要文化財 純金香盤飾り  
霊仙院千代姫(尾張徳川家2代光友正室)所用  
江戸時代 寛永16年(1639)

〒461-0023 名古屋市東区徳川町

● 豊橋バス「徳川園新出来」下車徒歩3分  
● メーグル「徳川園・徳川美術館・蓬左文庫」下車  
● JR中央線「大宮駅」下車南口より徒歩10分